

令和5年度

「ぎふ田んぼの学校」を実施しました



(東濃農林事務所)

☆目的	田んぼの役割等についての学習会や営農体験を実施することにより、将来を担う子ども達に農業・農村の持つ多面的機能の大切さを伝え、農村資源の適正な保安全管理への理解を深めてもらうことを目的としています。
☆概要	時期：令和5年5月～10月 ※計6回 場所：瑞浪市立土岐小学校、瑞浪市立稲津小学校およびJA体験農場、稲津小学校付近の田んぼ 内容： <ul style="list-style-type: none">・お米クイズによる食育・「田んぼの役割」(冊子)と一緒に読んで学習・田んぼの模型を使った田んぼの洪水調節機能の実験 参加者：延べ291人 感想： <ul style="list-style-type: none">・田んぼがダムのように水を溜めて、洪水を防ぐことが分かった。・米がどうやって採れるのか分かった。

☆状況写真



学習会（お米クイズ）



学習会（洪水調整機能の実験）



田植え体験



稲刈り体験